

教育・保育の量の見込みと確保の内容

事業名		単位	平成29年度														評価コメント	今後の方針	(参考)平成28年度							
			計画数値			実績			評価										評価							
			A ニーズ量	B 確保方策	B-A	C 実際の ニーズ量 (利用希 望者数)	D 実際の確 保方策	E 実際の利 用者数	実際のニ ーズ量／計 画上の確保 方策 C／B	◎:90%～ 110% ○:70%～ 90%又は110% ～130% ×:～70%又 は130%～	実際の確保 方策／計 画上の確保 方策 D／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の利用 者数／計 画上の確保 方策 E／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際のニ ーズ量／実 際の確保方 策 C／D	◎:70%～ 100% ○:100%～ 130% ×:～70%又 は130%～			実際のニ ーズ量／計 画上の確保 方策 C／B	◎:90%～ 110% ○:70%～ 90%又は110% ～130% ×:～70%又 は130%～	実際の確保 方策／計 画上の確保 方策 D／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の利用 者数／計 画上の確保 方策 E／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際のニ ーズ量／実 際の確保方 策 C／D	◎:70%～ 100% ○:100%～ 130% ×:～70%又 は130%～
1	1号認定（認定こども園及び幼稚園）	人	1,410	1,527	117	1,402	1,527	1,402	91%	◎	100%	◎	91%	○	91%	◎	幼稚園の収容定員1,527人を確保方策と設定し、利用希望者を全て受け入れることができた。	30年度に認定こども園へ移行予定の園については、地域の教育・保育ニーズを見極めながら、確保方策を設定するように調整を図っていく。	89%	○	100%	◎	89%	○	89%	◎
	(内訳)1号認定		1,157																							
	2号認定（幼稚園希望者）		253																							
	特定教育・保育施設																									
	確認を受けない幼稚園			1,527				1,527	1,402																	
2	2号認定（認定こども園及び保育所）	人	3,370	3,698	328	3,697	3,699	3,629	99%	◎	100%	◎	98%	○	99%	◎	実際の確保方策よりも利用者数が70名下回る結果となった。昨年度の実際の利用者数と比較すると13名の減少となった。	今後も利用者が減少する見込みのため、増加傾向の3号認定の確保方策と調整を図っていく必要がある。	100%	◎	100%	◎	98%	○	100%	◎
	(内訳)東部		681	747	66	768	777	750	102%	◎	104%	◎	100%	◎	98%	◎			98%	◎	104%	◎	97%	○	95%	◎
	南部		852	935	83	958	961	944	102%	◎	102%	◎	100%	◎	99%	◎			101%	◎	102%	◎	100%	◎	98%	◎
	西部		817	897	80	857	932	849	95%	◎	103%	◎	94%	○	91%	◎			98%	◎	103%	◎	96%	○	94%	◎
	北部		1,020	1,119	99	1,114	1,029	1,086	99%	◎	91%	○	97%	○	108%	○			101%	◎	91%	○	98%	○	110%	○
3	3号認定（認定こども園及び保育所＋小規模保育等）	人	1,398	1,324	▲74	1,452	1,261	1,316	109%	◎	95%	○	99%	○	115%	○	実際のニーズ量に対して確保方策を満たすことができなかったが、利用希望者のうち136名が辞退したため、いわゆる待機児童は発生しなかった。 実際の利用者数は、確保方策よりも55名上回る人数を受け入れることができた。なお、面積基準と保育士配置基準は満たしている。	引き続き、必要量確保のため、職員確保や施設改修等受入基盤の整備を行うとともに、幼稚園の認定こども園への移行、小規模保育事業への事業参入を促していく。	109%	◎	98%	○	100%	◎	111%	○
	(内訳1)0歳		127	119	▲8	157	118	135	131%	×	99%	○	113%	◎	133%	×			128%	○	100%	◎	117%	◎	127%	○
	特定教育・保育施設			119			107	127			89%	○	106%	◎							93%	○	112%	◎		
	特定地域型保育事業			0			11	8																		
	認可外保育施設			0			0	0																		
	1・2歳		1,271	1,205	▲66	1,295	1,143	1,181	107%	◎	94%	○	98%	○	113%	○			107%	◎	98%	○	98%	○	109%	○
	特定教育・保育施設			1,205			1,118	1,155			92%	○	95%	○							96%	○	97%	○		
	特定地域型保育事業			0			25	26																		
	認可外保育施設			0			0	0																		
	(内訳2)0歳		127	119	▲8	157	118	135	131%	×	99%	○	113%	◎	133%	×			128%	○	100%	◎	117%	◎	127%	○
	東部		21	17	▲4	27	16	20	158%	×	94%	○	117%	◎	168%	×			133%	×	106%	◎	133%	×	125%	○
	南部		34	34	0	40	32	33	117%	○	94%	○	97%	○	125%	○			141%	×	94%	○	129%	◎	150%	×
	西部		27	26	▲1	40	18	36	153%	×	69%	×	138%	×	222%	×			115%	○	69%	×	100%	◎	166%	×
	北部		45	42	▲3	50	52	46	119%	○	123%	◎	109%	◎	96%	◎			125%	○	125%	◎	112%	◎	100%	◎
	1・2歳		1,271	1,205	▲66	1,295	1,143	1,181	107%	◎	94%	○	98%	○	113%	○			107%	◎	98%	○	98%	○	109%	○
	東部		246	232	▲14	229	211	213	98%	◎	90%	○	91%	○	108%	○			110%	◎	95%	○	101%	◎	116%	○
	南部		379	360	▲19	360	322	330	100%	◎	89%	○	91%	○	111%	○			96%	◎	93%	○	88%	○	104%	○
	西部		278	266	▲12	287	243	263	107%	◎	91%	○	98%	○	118%	○			110%	◎	94%	○	104%	◎	116%	○
	北部		368	347	▲21	419	367	375	120%	○	105%	◎	108%	◎	114%	○			115%	○	108%	◎	102%	◎	106%	○

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保の内容

事業名		単位	平成29年度														評価コメント	今後の方針	(参考) 平成28年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
			計画数値			実績			評価										評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
			A ニーズ量	B 確保方策	B-A	C 実際のニーズ量 (利用希望者数)	D 実際の確保方策	E 実際の利用者数	実際のニーズ量 ／計画上の確保方C／B	◎:90%～110% ○:70%～90%又は110%～130% ×:～70%又は130%～	実際の確保方策 ／計画上の確保方D／B	◎:100%～130% ○:70%～100% ×:～70%又は130%～	実際の利用者数 ／計画上の確保方E／B	◎:100%～130% ○:70%～100% ×:～70%又は130%～	実際のニーズ量 ／実際の確保方C／D	◎:70%～100% ○:100%～130% ×:～70%又は130%～																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
1 時間外保育事業（延長保育）		人	146	146	0	129	129	129	88%	○	88%	○	88%	○	100%	◎	計画数値を満たしていないが、実際の利用希望に対しては充足できている。	引き続き、提供体制を維持し、必要量の確保に努める。	97%	◎	97%	○	97%	○	100%	◎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
(内訳)東部			35	35	0	30	30	30	85%	○	85%	○	85%	○	100%	◎			77%	○	77%	○	77%	○	100%	◎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
南部			34	34	0	44	44	44	129%	○	129%	◎	129%	◎	100%	◎			140%	×	140%	×	140%	×	100%	◎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
西部			33	33	0	28	28	28	84%	○	84%	○	84%	○	100%	◎			76%	○	76%	○	76%	○	100%	◎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
北部			44	44	0	27	27	27	61%	×	61%	×	61%	×	100%	◎			95%	◎	95%	○	95%	○	100%	◎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
2 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）		人	1,525	1,385	▲ 140	1,436	1,439	1,395	103%	◎	103%	◎	100%	◎	99%	◎	確保方策としては、昨年度比173人分増の合計1,439人分を確保し、目標の1,385人を上回った。 しかし、個々の児童クラブでは受入可能人数を上回るところが発生したため、41名の待機児童が発生した。（待機児童発生校区：豊川・中部・八南・平尾・国府・桜町・御油・天王・長沢） クラブの増設に当たっては、計画上の増設校区にこだわらず、実際の申込状況を踏まえて、必要な小学校区に増設したが、それでも待機児童が発生している。 （計画上の増設校区：豊・国府・赤坂、実際に増設した校区：豊・国府・牛久保・小坂井東） 一宮南部小学校、萩小学校については、C／Dの評価が"×"で、過剰に確保方策を進めているように見受けられるが、部屋単位で確保方策を進めるため、	施設の拡充と職員の確保をさらに推進する。 施設の拡充については小学校内の部屋を基本としつつ、他の公共施設を借りたり、児童クラブ専用室を建設するなど、様々な方策で進めていく。 職員の確保については、優秀な人材を積極的に主任級に登用していくなど、保育協会と協力しながら進めていく。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

事業名		単位	平成29年度															(参考)平成28年度										
			計画数値			実績			評価								評価コメント	今後の方針	評価									
			A ニーズ量	B 確保方策	B-A	C 実際の ニーズ量 (利用希 望者数)	D 実際の確 保方策	E 実際の利 用者数	実際の ニーズ量 ／計画上 の確保方 C／B	◎:90%～ 110% ○:70%～ 90%又は110% ～130% ×:～70%又 は130%～	実際の確 保方策／ 計画上の 確保方策 D／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の利 用者数／ 計画上の 確保方策 E／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の ニーズ量 ／実際の 確保方策 C／D	◎:70%～ 100% ○:100%～ 130% ×:～70%又 は130%～			実際の ニーズ量 ／計画上 の確保方 C／B	◎:90%～ 110% ○:70%～ 90%又は110% ～130% ×:～70%又 は130%～	実際の確 保方策／ 計画上の 確保方策 D／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の利 用者数／ 計画上の 確保方策 E／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の ニーズ量 ／実際の 確保方策 C／D	◎:70%～ 100% ○:100%～ 130% ×:～70%又 は130%～		
(内訳) 西部		人	334	320	▲ 14	318	303	304	99%	◎	94%	○	95%	○	104%	○	ニーズの少ない小 学校等ではやむを 得ない。		113%	○	127%	◎	108%	◎	89%	◎		
小学1～3年生			258			262		261																				
小学4～6年生			76			56		43																				
国府小学校			64	76	12	81	75	80	106%	◎	98%	○	105%	◎	108%	○												
小学1～3年生			55			67		66																				
小学4～6年生			9			14		14																				
御油小学校			67	46	▲ 21	70	46	62	152%	×	100%	◎	134%	×	152%	×												
小学1～3年生			50			58		58																				
小学4～6年生			17			12		4																				
萩小学校			22	22	0	14	34	14	63%	×	154%	×	63%	×	41%	⚬												
小学1～3年生			13			12		12																				
小学4～6年生			9			2		2																				
長沢小学校			44	26	▲ 18	34	26	29	130%	○	100%	◎	111%	◎	130%	○												
小学1～3年生			35			29		29																				
小学4～6年生			9			5		0																				
赤坂小学校			53	53	0	39	25	39	73%	○	47%	×	73%	○	156%	×												
小学1～3年生			40			33		33																				
小学4～6年生			13			6		6																				
御津北部小学校			27	17	▲ 10	14	17	14	82%	○	100%	◎	82%	○	82%	◎												
小学1～3年生			19			12		12																				
小学4～6年生			8			2		2																				
御津南部小学校			57	80	23	66	80	66	82%	○	100%	◎	82%	○	82%	◎												
小学1～3年生			46			51		51																				
小学4～6年生			11			15		15																				
(内訳) 北部			485	447	▲ 38	433	440	424	96%	◎	98%	○	94%	○	98%	◎												
小学1～3年生			395			379		378																				
小学4～6年生			90			54		46																				
三蔵子小学校			110	131	21	100	131	100	76%	○	100%	◎	76%	○	76%	◎												
小学1～3年生			89			91		91																				
小学4～6年生			21			9		9																				
金屋小学校			51	35	▲ 16	31	35	31	88%	○	100%	◎	88%	○	88%	◎												
小学1～3年生			43			24		24																				
小学4～6年生			8			7		7																				
千両小学校			26	33	7	26	33	26	78%	○	100%	◎	78%	○	78%	◎												
小学1～3年生			19			20		20																				
小学4～6年生			7			6		6																				
八南小学校			119	101	▲ 18	108	118	107	106%	◎	116%	◎	105%	◎	91%	◎												
小学1～3年生			93			93		92																				
小学4～6年生			26			15		15																				
平尾小学校			42	30	▲ 12	44	30	41	146%	×	100%	◎	136%	×	146%	×												
小学1～3年生			33			41		41																				
小学4～6年生			9			3		0																				
桜町小学校			46	49	3	51	25	46	104%	◎	51%	×	93%	○	204%	×												
小学1～3年生			38			46		46																				
小学4～6年生			8			5		0																				
代田小学校			91	68	▲ 23	73	68	73	107%	◎	100%	◎	107%	◎	107%	○												
小学1～3年生			80			64		64																				
小学4～6年生			11			9		9																				
3 子育て短期支援事業		人日	80	80	0	82	82	82	102%	◎	102%	◎	102%	◎	100%	◎	ニーズ量に対し 全てサービスを提 供できている。	引き続きサービ スの周知に努め、 利用希望に対応で きるよう、予算等 の確保に努めてい く。	190%	×	190%	×	190%	×	100%	◎		

事業名	単位	平成29年度															(参考)平成28年度								
		計画数値			実績			評価								評価コメント	今後の方針	評価							
		A ニーズ量	B 確保方策	B-A	C 実際の ニーズ量 (利用希 望者数)	D 実際の確 保方策	E 実際の利 用者数	実際の ニーズ量 ／計画上 の確保方 C／B	◎:90%～ 110% ○:70%～ 90%又は110% ×:～70%又 は130%～	実際の確 保方策／ 計画上の 確保方策 D／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の利 用者数／ 計画上の 確保方策 E／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の ニーズ量 ／実際の 確保方策 C／D	◎:70%～ 100% ○:100%～ 130% ×:～70%又 は130%～			実際の ニーズ量 ／計画上 の確保方 C／B	◎:90%～ 110% ○:70%～ 90%又は110% ×:～70%又 は130%～	実際の確 保方策／ 計画上の 確保方策 D／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の利 用者数／ 計画上の 確保方策 E／B	◎:100%～ 130% ○:70%～ 100% ×:～70%又 は130%～	実際の ニーズ量 ／実際の 確保方策 C／D	◎:70%～ 100% ○:100%～ 130% ×:～70%又 は130%～
4 地域子育て支援拠点事業	人回	102,496	102,496	0	56,510	56,510	56,510	55%	×	55%	×	55%	×	100%	◎	児童館及びつどいの広場の利用者のうち、保護者を含まず、0歳～2歳児の利用者数を集計しているが、昨年までと同様、計画数値と比べるとかなり下回っている。 また、北部は、つどいの広場があるため、他地区と比べ数値が高くなっている。 保育園への3歳未満児の入所者の増加が、児童館利用者の減少の一因になっていると想定される。	引き続き、親子向けの教室を実施したり、利用者支援事業の定期的な相談日を設けるなど、0～2歳児の親子も利用しやすい工夫と周知に努める。	54%	×	54%	×	54%	×	100%	◎
(内訳)東部		23,596	23,596	0	6,160	6,160	6,160	26%	×	26%	×	26%	×	100%	◎			25%	×	25%	×	25%	×	100%	◎
南部		24,652	24,652	0	11,124	11,124	11,124	45%	×	45%	×	45%	×	100%	◎			44%	×	44%	×	44%	×	100%	◎
西部		22,520	22,520	0	10,417	10,417	10,417	46%	×	46%	×	46%	×	100%	◎			45%	×	45%	×	45%	×	100%	◎
北部		31,728	31,728	0	28,809	28,809	28,809	90%	◎	90%	○	90%	○	100%	◎			89%	○	89%	○	89%	○	100%	◎
5 幼稚園における一時預かり事業	人日	17,534	17,534	0	33,630	33,630	33,630	191%	×	191%	×	191%	×	100%	◎	実際のニーズ量・確保方策は、計画数値を大幅に上回っているが、実際のニーズ量に対しては各幼稚園で実施している預かり保育の提供体制で充足できている。	現状の提供体制を維持・継続できるように幼稚園(認定こども園1号認定部分を含む。)と調整を図っていく。	187%	×	187%	×	187%	×	100%	◎
(内訳)1号認定		10,705																							
2号認定		6,829																							
6 保育所その他の場所での一時預かり事業	人日	10,797	8,600	▲ 2,197	－	8,337	8,337			96%	○	96%	○			一時預かりは、計画を下回る利用者数となったが、昨年度と比較して560名程度増加している。 子育て援助活動支援事業は、毎日援助が必要な方がいることなどから計画より多めの利用があるが、対応できている。 子育て短期支援事業(トリイ付)は、実績がない。	一時預かりは、必要に応じて、実施園や受入クラス数を拡充し、必要量を確保していく。 子育て援助活動支援事業は、継続して援助会員を増やし、円滑な事業実施に努める。			102%	◎	102%	◎		
(内訳)一時預かり			7,750			7,160	7,160			92%	○	92%	○							98%	○	98%	○		
子育て援助活動支援事業			850			1,177	1,177			138%	×	138%	×							138%	×	138%	×		
子育て短期支援事業			0			0	0																		

事業名	単位	平成29年度															(参考) 平成28年度								
		計画数値			実績			評価								評価コメント	今後の方針	評価							
		A ニーズ量	B 確保方策	B-A	C 実際のニーズ量 (利用希望者数)	D 実際の確保方策	E 実際の利用者数	実際のニーズ量 ／計画上の確保方 C／B	◎: 90%～110% ○: 70%～90%又は110% ～130% ×: ～70%又は130%～	実際の確保方策／ 計画上の確保方策 D／B	◎: 100%～130% ○: 70%～100% ×: ～70%又は130%～	実際の利用者数／ 計画上の確保方策 E／B	◎: 100%～130% ○: 70%～100% ×: ～70%又は130%～	実際のニーズ量 ／実際の確保方策 C／D	◎: 70%～100% ○: 100%～130% ×: ～70%又は130%～			実際のニーズ量 ／計画上の確保方 C／B	◎: 90%～110% ○: 70%～90%又は110% ～130% ×: ～70%又は130%～	実際の確保方策／ 計画上の確保方策 D／B	◎: 100%～130% ○: 70%～100% ×: ～70%又は130%～	実際の利用者数／ 計画上の確保方策 E／B	◎: 100%～130% ○: 70%～100% ×: ～70%又は130%～	実際のニーズ量 ／実際の確保方策 C／D	◎: 70%～100% ○: 100%～130% ×: ～70%又は130%～
7 病児・病後児保育事業	人日	1,427	1,400	▲ 27	441	600	477	31%	×	42%	×	34%	×	73%	◎	計画では1,400人分を確保することになっているが、前年までと同じ600人分の確保にとどまった。実際の利用者は477人。 実際のニーズ量は、利用登録をした人数。実際の利用者数は、利用者延人数。	数値上は、ニーズ量に対し確保方策に余裕があるが、実際には利用時期に偏りがあるため、必ずしも余裕がある状態とは言えない。 そのため、計画期間中にもう1箇所施設を確保することを引き続き検討する。	79%	○	100%	◎	83%	○	79%	◎
8 ファミリー・サポート・センター事業（就学児童のみ）	人日	1,563	1,563	0	851	851	851	54%	×	54%	×	54%	×	100%	◎	見込み数値は、ニーズ量、確保方策とも計画数値よりも少ないが、昨年度の実績とほぼ同数と見込んでいる。 計画数値との差異の要因は、児童クラブの終了時間が19時まで延長されたことが大きい。	継続して事業の周知を図るとともに、援助会員の登録を増やし、円滑な事業の実施に努める。	50%	×	50%	×	50%	×	100%	◎
9 利用者支援事業	か所	2	2	0	2	2	2	100%	◎	100%	◎	100%	◎	100%	◎	子育て支援センターにおける基本型と保健センターにおける母子保健型が連携し、気になる家庭を中心に支援を行うことができた。	継続して基本型と母子保健型の連携を深め、気になる家庭を中心に切れ目のない支援を行う。 また、地域の子育て支援関係者との連携もさらに深めていく。	100%	◎	100%	◎	100%	◎	100%	◎

事業名	単位	平成29年度															(参考) 平成28年度								
		計画数値			実績			評価								評価コメント	今後の方針	評価							
		A ニーズ量	B 確保方策	B-A	C 実際の ニーズ量 (利用希 望者数)	D 実際の確 保方策	E 実際の利 用者数	実際の ニーズ量 ／計画上 の確保方 C／B	◎: 90%～ 110% ○: 70%～ 90%又は110% ～130% ×: ～70%又 は130%～	実際の確 保方策／ 計画上の 確保方策 D／B	◎: 100%～ 130% ○: 70%～ 100% ×: ～70%又 は130%～	実際の利 用者数／ 計画上の 確保方策 E／B	◎: 100%～ 130% ○: 70%～ 100% ×: ～70%又 は130%～	実際の ニーズ量 ／実際の 確保方策 C／D	◎: 70%～ 100% ○: 100%～ 130% ×: ～70%又 は130%～			実際の ニーズ量 ／計画上 の確保方 C／B	◎: 90%～ 110% ○: 70%～ 90%又は110% ～130% ×: ～70%又 は130%～	実際の確 保方策／ 計画上の 確保方策 D／B	◎: 100%～ 130% ○: 70%～ 100% ×: ～70%又 は130%～	実際の利 用者数／ 計画上の 確保方策 E／B	◎: 100%～ 130% ○: 70%～ 100% ×: ～70%又 は130%～	実際の ニーズ量 ／実際の 確保方策 C／D	◎: 70%～ 100% ○: 100%～ 130% ×: ～70%又 は130%～
10 妊婦健康診査事業	件	22,680	22,680	0	19,142	19,142	19,142	84%	○	84%	○	84%	○	100%	◎	妊婦健康診査の 受診券は1人14回 分で発行してい る。 妊娠届出の減少 により、利用者が 減ってきている。	継続して事業を 実施する。	79%	○	79%	○	79%	○	100%	◎
11 乳児家庭全戸訪問事業	人	1,620	1,620	0	1,458	1,458	1,458	90%	◎	90%	○	90%	○	100%	◎	おおよそ生後2ヶ 月頃出生児に家庭 訪問を行っている。 出生数の減少に より対象者数が減 少するが、訪問可 能な全ての対象者 に実施している。	今後も継続して 全ての対象者に家 庭訪問を行う。	94%	◎	94%	○	94%	○	100%	◎
12 養育支援訪問事業	回	390	390	0	741	741	741	190%	×	190%	×	190%	×	100%	◎	養育に支援が必 要な母親との信頼 関係構築と出産後 早期からの母子の ニーズ把握、不安 軽減に成果が現れ ている。 また妊娠中から 支援することで医 療機関と連携した 支援体制の強化や 家族の課題把握に つながっている。	引き続き、養育 に支援が必要な家 庭に対し、子が1歳 になるまで家庭訪 問を実施する。	186%	×	186%	×	186%	×	100%	◎

※計画策定時にニーズ量(見込み)よりも確保方策の方が少ないものについては、計画上、平成31年度末までに達成することとしています。